

会員の皆さんへ

2024年3月18日
日本森林ボランティア協会事務局

急に春めいてきた感じですが。

4月初めの案内がいくつかあります。

とりあえずメールで「会員の皆さんへ」送ります。

協会ホームページ「会員専用」ページにも入れます。話題にしてください。

◇お花見再開

コロナ禍でしばらく途絶えていた恒例の「大川端の花見」を再開します。

4月3日(水)午後5時ごろスタート。食べ物、飲み物、お尻に敷くものはそれぞれ持参。JR桜の宮駅すぐの近畿中国森林管理局前の大川端です。

この時期のお花見なので、まだまだ冷えると思います。防寒対策はお忘れなく。

◇事故防止研修会

これまでの事故事例から、どうしたら事故を防げるか考える研修会を開きます。

5月3日(金、祝)午前10時から。協会事務所隣の会議室

具体事例を検討し、どうすれば事故を防げるかみんなで考え、実際の危険予知につなげようという企画です。進行は久保さん。

会場、資料の準備があるので4月20日までに事務局へ申し込みを。

取り上げてほしい具体例などあれば、合わせてお伝えください。

◇能勢の森の新しい活動スタート

5年ほど前まで活動地だった野間大原の自治会から依頼があり、里山整備の活動を始めます。能勢の森は地黄湿地の保全活動(第4土曜日)に加え、原則第1土曜を野間大原の活動にします。その都度MLで連絡します。4月6日が第1回です。集合時間、場所はこれまでの能勢の森と同じです。

地黄湿地から2キロほど。阪神大震災後、飼い主がいなくなったペットを世話する施設が相次いででき、「犬の散歩ボランティア」(でいいのかな?)の皆さんがよく通るエリアです。

でも立ち枯れ木などが放置され、ちょっと危険な感じ。少しずつ片づけて、遠くから来るボランティアの方も、地元の人たちも安心できる森にしていきたいと思います。

昔からある祠の周りが荒れ、周辺の伐採を自治会から依頼されたのが発端です。その作業はとりあえず完了。みんなで考えながら、森づくりをしていきたいと思います。

これまでの能勢の森に引き続き川田が世話人です。

◇能登半島地震の最前線で活動する林業従事者支援＝情報＝

森づくりフォーラムのメルマガを見ていて、林業女子石川@石川が支援のクラウドファンディングを立ち上げていると気付いたので、紹介します。

事業期間は、とりあえず25日までのようです。

■クラウドファンディング「もりラバー林業女子@石川」

被災現場で活動する林業従事者に仕事道具&安全を

<https://camp-fire.jp/projects/view/735779>

◇蒜山山焼きの＝情報＝

3月2、3日に実施した蒜山の森づくり研修ツアーで紹介があった山焼きのボランティア募集ページです。面白そうです。関心のある方どうぞ。

[蒜山自然再生協議会 \(i-maniwa.com\)](http://i-maniwa.com)

(了)

令和6年3月15日

会員各位

日本森林ボランティア協会

安全対策委員会

事故再発防止研修会のお知らせ・参加者募集

事故は防げます。ようやく活動報告にヒヤリハットが書き加えられることが多くなりました。それまでは「なし」ばかりでしたがどんな小さなことでもという願いの成果だと思えます。

小さな事故への対策はいかがでしょうか？小さな事故の延長に大きな事故が潜んでいるものです。小さな事故はつき物という考えから脱し、小さな事故を防ぐことこそ一人お一人に、より心がけていただかなくてはなりません。

楽しく活動していただくことがモットーですが、それも事故が防げてのことです。私は大丈夫ということでしたら、隣りの方への声かけも積極的に行なっていただき共々事故がないようにしていきたいものです。

そこで機関紙記事『森林ボランティアの事故最近の傾向、保険事故から見えてくること』をふまえ、研修会を企画しました。

過去の事件事例から原因を深く探り、再発防止策を考え、活動に活かして行くというものです。

記

日時:令和6年5月3日金曜日祝日、10時から16時

場所:協会事務所(参加人数により変更あり)

進行:久保英男

参加人数を知りたいので、申し込みは4月20日までに事務局へ

日本森林ボランティア協会

電話・f a x (06) 6376-8255

e-mail mori@npomori.jp